特別障害者手当認定診断書(結核及び換気機能障害用)			
1	(ふりがな) 氏名		В
3	住 所	④ 障害の原因とな 主要疾病 った傷病名 合併症	
(5)	④のため初めて医師	⑥ 傷 病 発 生 昭和 年 月 年 月 日 平成 年 月	日
7	障害が永続すると判 昭和 年 月 日 推定 定された日 平成 年 月 日 確認	⑧ 将来再認定の要 有(年後)	· 無
	 (の) 身体計測 身長		i) :働は *る。
	オ 息切れがひどく家から出られない、あるい は衣服の着替えをする時にも息切れがある。		
	 (2) 換気機能(平成 年 月 日) ア. 肺活量実測値(VC) ml イ. 予測肺活量 ml ウ. 努力性肺活量(FVC) ml エ. 1秒量(FEV1.0) オ. 努力性肺活量1秒率(FEV1%) エノウ×100 カ. 予測肺活量1秒率 エノイ×100 	(f) その他の障害又は病状臨床所見	
① 備考			
上記のとおり診断します。 平成 年 月 日 病院又は診療所の名称 所 在 地 診療担当科名 医師氏名			

- ◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。障害者の障害の程度及び障害の認定に無関係な欄は記入する必要がありません。◎ 字は楷書ではっきりと書いてください。

注 意

- 1 この診断書は、特別障害者手当の受給資格を認定するための資料の一つです。 この診断書は、障害者の障害の状態を証明するために使用されますが、記入事項に不明な点がありま すと認定が遅くなることがありますので、詳しく記入してください。
- 2 ○・×で答えられる欄は、該当するものを○で囲んでください。記入しきれない場合は、別に紙片をはり付けてそれに記入してください。
- 3 ⑤の欄は、この診断書を作成するための診断日ではなく、障害者が障害の原因となった傷病について 初めて医師の診断を受けた日を記入してください。

前に他の医師が診断している場合は、障害者本人又はその父母等の申立てによって記入してください。また、それが不明な場合には、その旨を記入してください。

- 4 ⑩の欄には、添付されたX線写真について、その所見を記入してください。
- 5 ⑤の欄には、現在までの治療の内容、期間、経過などを記入してください。
- 6 この診断書の外に胸部 X線写真を添えてください。